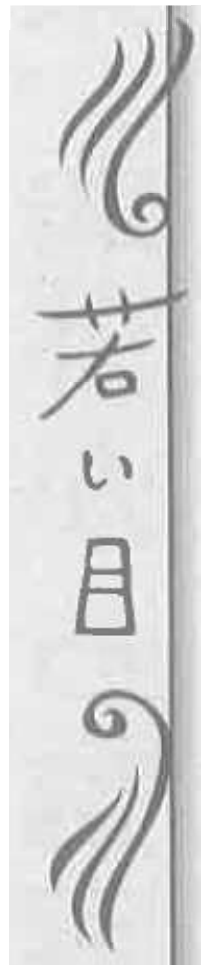


新聞掲載

南日本新聞 R5.5.17



集落の自然守りたい

東城中3年

政 柚月

私が住んでいる集落の近くに川が流れている。毎年夏になると、その川へ遊びに行く。川にもぐると、生き物がたくさん泳いでいるの見える。しかし、最近はその生き物たちが減っているのではないかと思う。その理由として二つのことを考えた。一つ目は、

川に遊びに来た人が生き物を捕ってしまったというのだ。限られた数の生き物をたくさん捕ってしまうことにより、繁殖する数も減っているのだと思う。

二つ目は、川が汚染されていることだ。以前と比べて川の周りに落ちているごみが、多くなっているのが分かる。そのごみが川に入り、生き物たちにとってもすみにくくなっていると思

う。

この二つは、人々の意識で変えられる。遊びに来てくれるのはうれしいが、ルールを守り、生き物にも優しい集落にしていきたい。

(奄美市)